

問 認定こども園整備事業の実設計委託が1600万円計上されているが、この園なのか。

答 御津幼稚園の建替えの実設計である。御津幼稚園は1年保育なので複数年へ変更を考え、幼稚園の建物に給食室、ほふく室、乳幼児用のトイレ等全て用意し、今の御津幼稚園の体制を変えて、幅広く受け入れできるように認定こども園化を進める予定である。

問 高齢者タクシー事業について、状況を把握して整理する時期が来ているように考えるがどうか。

答 地域によって使う枚数が違うなど問題も聞いており、対応について検討する時期にある。平成27年度に配付する方に対して、アンケート調査の実施を予定している。

問 胃がんリスク健診事業はどのような事業か。

答 平成27年度の新規事業で、がん健診ではなく、ピロリ菌の検査を実施し、胃がんのリスクを早期に発見し早期治療につな

げていく事業である。

◆平成27年度国民健康保険事業特別会計予算

問 一般会計からの繰入金は、すべて基準内か。

答 原則、国の基準であるが、老人医療や乳児医療などの福祉医療は市単独制度のため国庫負担金が減額されるが、それを補う福祉医療分の波及等繰入金は、基準外である。

◆平成27年度病院事業会計予算

問 外来の患者数が増加しているのに、収支が改善されない原因は何か。

答 病棟稼働率が低いことが原因である。外来収入と入院収入とでは入院のウエイトが高く、収支改善には病棟稼働率を上げることが必須であり、最低70%は稼働しないと、悪くなる状況にある。

経済建設常任委員会

◆平成27年度一般会計予算

問 農地集積促進事業における、農地集積補助金は具体的に何を行うのか。

答 平成26年度から、兵庫県みどり公社が実施する農地中間管理機構という事業が始まり、各集落が農地プランという計画を策定し、1反当たりの単価を決めて補助金を交付する制度である。平成27年度は4法人、関係する地域は7箇所あり、その予定額を計上している。

問 たつのふるさとフェスタ事業は、どのような事業か。

答 以前の、たつの市民まつりであり、市制10周年を迎え、これからのたつの市をさらにステップアップさせ、文化、伝統芸能を取り入れ、よりふるさとたつのを感じてもらえるような、イベントにしていきたいと考えている。なお、開催日については、気候も良く、地域で行われる祭礼等を考慮し、体育の日としたものである。

問 道路新設改良事業（片島土師線）について、総延長1600メートルとあるが、何年度終了予定か。

答 広島高駄線、龍野揖保川御津線の国庫補助が終わるため、国庫補助金を、片島土師線へ重点的に充てていくことを考えており、平成29年度の完成を目標に掲げ鋭意努力していく。

問 地籍調査事業について、新宮、龍野、揖保川、御津地区の進捗状況はどうなっているのか。

答 地籍調査は、平成26年度末市全域で18%の進捗率である。また、各地区の進捗状況であるが、新宮地区は、町時代に終了しており、御津地区は、室津地域を除いて、平成25年度末で終了している。龍野地区は、平成22年度から着手しており、今後とも進めていく。

問 動物園管理事業の龍野公園の動物園について、管理の問題、衛生上の問題がある中で、今の時代に即した、新たなものに変えるなどの計画はないのか。

答 毎年改修等を行い、絶えず点検等も行ってきている。また、老朽化に伴い衛生に見えるが、衛生管理については、普段から子どもが近づく場所でもあることから、特に気をつけて対応している。今のところ龍野動物園は、子どもたちが動物とふれあえる場所で、生き物の大切さを理解してもらう場として、廃止という考えはない。

◆平成27年度下水道事業特別会計予算

問 雨水排水処理について、ゲリラ豪雨等に対応できる排水能力を有するかどうか診断を行っているのか。

答 市内全域の診断を行っているが、過去に被害があった地区に資本を重点的に投資しており、平成27年度は、中井地区の浸水対策事業、中村・末政地区浸水対策事業の実設計と調査設計を予算計上し、ゲリラ豪雨等の近年の気象状況に対応できる設計を考えている。

◆平成27年度国民宿舎事業会計予算

問 未収金500万円とあるが、どういった内容か。不納欠損の処分対象はあるのか。

答 さとの空き家活用支援事業について、県の制度ではあるが、県が3分の1の補助金を出して随伴で補助金を交付するのは本市だけである。他にも、転入者や若者の住宅取得の支援や、啓発なども行っており、今後新たな施策についても検討していく。

◆平成27年度下水道事業特別会計予算

問 雨水排水処理について、ゲリラ豪雨等に対応できる排水能力を有するかどうか診断を行っているのか。

答 市内全域の診断を行っているが、過去に被害があった地区に資本を重点的に投資しており、平成27年度は、中井地区の浸水対策事業、中村・末政地区浸水対策事業の実設計と調査設計を予算計上し、ゲリラ豪雨等の近年の気象状況に対応できる設計を考えている。

◆平成27年度国民宿舎事業会計予算

問 未収金500万円とあるが、どういった内容か。不納欠損の処分対象はあるのか。

答 年度末に利用が2団体ほどあるため、この団体の宿泊料等が未収金として500万円ほどが残ってしまいが、後日振り込まれ、未収金ではなくなる。このため、不納欠損の処理をする未収金は現在ない。